

ひかり

2021年7月号



日本聖公会 三光教会

第695号

〒142-0064 東京都品川区旗の台6-22-24

St. John

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない。
(ヨハネによる福音書 6・34)

単純な生活への招き

司祭 アモス金 キム 大原 テラオシ

緊急事態宣言のもとでもコロナ感染の急拡大に歯止めがかからない状況で、オリンピックは開催されました。専門家は、8月の初めは今の倍近くになるおそれがあると指摘しています。このような時に、渋谷の街で若者たちがぎわっている映像を見て驚きました。自分で良いと思っても、周りに不快を感じさせるのであれば、それは慎むべきです。限界を念頭に置かない自由は危ないものです。目の見えない人が夜中にともし火をもって歩いていたら、ある人にあざ笑われ、「何も見えないから、ともし火も要らないだろう」と聞かれました。すると、この人はこう答えました。「私のためではなく、向こうから来る相手のため、私のことに気づいてもらうため、私のことについてもらおうため、これが配慮でしょう。公禱を再開し、まだまだ予断を許さない中で対面礼拝を継続してはいますが、どんな時にもこの配慮の心だ

けは忘れないでほしいと思います。配慮は日常の中に現さねばならない人間としての道理なのです。今のような混乱した状況の中では言うまでもないでしょう。

混乱の時こそ乱れた心を整えて真理という中心につなぐべきです。心と思いをシンプルにして神様の御心に合わせなければならぬという意味です。使徒パウロの言葉です。「キリストのゆえに、わたしはすべてを失いましたが、それらを塵あくと見なしています。キリストを得、キリストの内にいる者と認められるためです」(フィリピの信徒への手紙3・8)。このような確かな目標があったから、使徒パウロはいろいろなことで苦しみながらもすべての危機に打ち勝つことができたのでしよう。複雑で何も予測できないパンデミック状況は、私たちの生活を単純にすることを求めています。このような時こそ、何もできないからということでは無く、流れを無駄にするのではなく、神様のみに沿うために常に努めるべきです。

ために絶え間なく努力しました。アッシジの聖フランシスコの同僚であったレオ修道士は、聖人が使っていた祈禱書の表紙にこういう文章を書き残しました。「フランシスコは同僚たちのためにこの祈禱書を作った。そして彼は健康の許す限り、いつもこの祈禱書をもって修道の規則に従って祈りを捧げていた。病気で聖務日課を守れないこともあったが、その時には誰かに頼んで朗読してもらった。一生の間、彼はこの職務に忠実だった。死ぬ日までその真実には変わりがなかった。

毎日同じ祈禱書をもって決まっている時間に祈りを捧げていて、何も知らない人には退屈な繰り返しにしか見えないかもしれないが、変わらぬ思いと態度でひたすら神様のみに集中していたから、聖フランシスコはイエス・キリスト以来、最もイエスに似た人物として尊敬されているのではないかと思います。言葉を伝える自分も、このような思いを失うことがないよう努力いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大と真夏の暑さで大変な日々が続いています。このような時こそ、

私たち信じる者たちの力があらわされるべきです。周りに穏やかな雰囲気をもたらす者となりますように。涼しく気持ちいい風になりますように。

7月～9月の予定

◆7月

25日(日) 聖霊降臨後第9主日
26日(月) 使徒聖ヤコブ日
おとめ聖マリヤの母アンナ

◆8月

1日(日) 聖霊降臨後第10主日
6日(金) 主イエス変容の日
8日(日) 聖霊降臨後第11主日
10日(火) 殉教者執事ローレンス
11日(水) 修院長おとめクララ2
15日(日) 聖霊降臨後第12主日
16日(月) 主の母聖マリヤ日
18日(水) ヘレナ
20日(金) 修院長教会博士ベルナルド
22日(日) 聖霊降臨後第13主日
24日(火) 使徒聖バルトロマイ日
28日(土) 主教教会博士オーガスチン
29日(日) 聖霊降臨後第14主日

◆9月

5日(日) 聖霊降臨後第15主日
8日(水) おとめ聖マリヤの誕生日
12日(日) 聖霊降臨後第16主日
13日(月) 殉教者主教シプリアン
14日(火) 聖十字架日
15日(水) 秋期聖職按手節
17日(金) 秋期聖職按手節
18日(土) 秋期聖職按手節
19日(日) 聖霊降臨後第17主日
20日(月) オーストラリア、
オセアニアの殉教者
21日(火) 福音記者使徒聖マタイ日
26日(日) 聖霊降臨後第18主日

■公禱休止になってから
御逝去された方々

2020年4月13日(日) マリア 黒田 フミ子
5月8日(金) ペテロ 吉澤 武夫
5月27日(水) シエナのカタリーナ 光野 寿子
6月1日(月) ルデア 赤津 八千代
6月6日(土) クリストファ 頼 仰史
9月26日(土) ナオミ 日高 佐和子
11月4日(水) ヤコブ 伊藤 鷹一
11月12日(木) スザンナ 渡辺 美恵
12月9日(水) キヤサリン 山本 寿子
2021年1月15日(金) パウロ 天野 眞
1月20日(水) 清田 盛久
4月20日(火) トマス 森岡 真吾
マリア 大庭 眞理子
5月8日(土) ジェームス 鈴木 徹男
5月17日(月)

マーガレット 矢崎 十三
6月6日(日) マリア 杉田 和子
ご逝去された方、またご家族、ご親族に魂の平安が豊かにありますようお祈りいたします。

三光教会の皆様へ

聖公会神学院一年生
パウロ中山泰男

三光教会に関わりを持つすべての皆様。こんにちは。5月16日から毎週日曜日に教会実習でお世話になっていきます、神学生の中山です。よろしくお願ひいたします。

わたしの母教会は、「熊本聖三一教会」が管理する「降臨教会礼拝堂」です。そもそも、1895年に英国人宣教師ハンナ・リデルによって、「ハンセン病患者療養施設」「熊本回春病院」が創業され、その患者らの抛り所として建てられたのが「降臨教会」（1924年）です。現在の信徒数は10人ほどで本当に小さな教会（礼拝堂）です。一度はハイチャーチの教会へ伺いたいと願っていましたが、この歴史ある三光教会で実習ができることになり感謝しています。

さて、私は17歳で指定難病である、『クローン病』を発症し、この40年間で入院40回以上、仕事（アルバイト含む）は20職以上を経験しています。振り返れば、生

きるために仕事を得ようと必死でした。力量も知識も足りないのに、ただがむしやりに走り回る。思えば見栄っ張りで情けない人間です。しかし、後にいる者が先になり、先にいる者が後になる。」（マタイ20…16）の聖句と出会い、次第に人生観が変化して行きました。神様は、働いた時間だけでなく、床に伏して待ち続けた時間をも公平に見て下さる。

また、影響を得たのは、宣教師リデルと姪のライト両女史の生き様です。お二人はミッシヨンに身を奉げ、患者らと共に納骨堂に安置されています。その入り口に、文語で「神の用なり」（マタイ21…3）の聖句が掲げてあります。この聖句が私の中で日増しに大きくなり、現在に至りました。「求めなさい。」（マタイ7…7-12）主イエスに倣って生きたいと思いません。



金司祭が描いた中山神学生

礼拝のご案内

- 主日礼拝
 - 午前 7:00 早祷・嘆願
 - 午前 7:30 聖餐式
 - 午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
 - 午前 10:30 聖餐式
 - 午後 4:00 夕の礼拝
- 平日礼拝
月曜日から土曜日までは、
毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式

はじめて教会にいらした方へ

- 礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。
- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
 - わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。(休止中)